



INFINITY


Oriental Life Insurance Seminar

公益財団法人アジア生命保険振興センター

*Public Interest Incorporated Foundation
Oriental Life Insurance Cultural Development Center
Tokyo, Japan*

事業の紹介

■ 研修事業

● 東京セミナー

アジア諸国の生命保険会社等の管理職や実務担当者を対象に、年数回東京で開催しています。1回あたりの参加者は40名前後、期間は1週間程度で、研修の基本言語は英語です。さまざまな論題に関する専門家の講義を聴いて知見を深めるだけでなく、グループディスカッションなどを通じて相互交流も図っています。



東京セミナー

参加者の所属する会社や組織には日本までの往復旅費を負担いただきますが、セミナーに付随する宿泊費、食費等の諸経費は当財団が負担します。

これまで約4,500名の研修生がアジア諸国・地域から参加しました。

● 海外現地セミナー

アジア諸国の生命保険協会などの保険関連機関の協力を得て、各国の首都などで開催しています。現地の要望に応えるテーマを中心としたセミナーで、より多くの方の参加を可能にしています。



海外現地セミナー

■ 奨学事業

● タイ育英奨学金

大学レベルにおける生命保険教育の促進などを目的に、当財団は2008年から毎年、タイ生命保険協会が選んだ大学生10名程度に1人5,000バーツの育英奨学金を給費しています。

● 東日本大震災被災学生支援奨学金

東日本大震災で被災し学業の継続に支障をきたしている学生を支援するため、2011年から5大学の延べ90名の学生と1復興基金に総額3,520万円の奨学金を給費しています。

(2017年4月現在)



■ 教育振興事業

● 寄付講座

2010年から慶応義塾大学にて、また2014年からは中央大学にて『OLIS-ブルデンシャル・ジブラルタ 生命保険寄付講座』を開設しています。同大学の学生の生命保険に関する知見を深め、将来生命保険に関わる研究者および生命保険業務に携わる人材の育成を目指しています。



保険フォーラム

● 保険フォーラム

生命保険分野で国際的に活躍できる人材の育成を目的に、多くの学生や若手の研究者に生命保険に関する知見を深め生命保険業界への興味を高めてもらえるよう、さまざまな大学と連携して保険フォーラムやセミナーなどを企画・運営しています。これまで慶応義塾大学をはじめ、日本大学、東京女子大学、日本女子大学、中央大学、津田塾大学、琉球大学、明治大学、東北大学、お茶の水女子大学、九州大学、首都大学東京、上智大学、大阪大学、一橋大学、東京理科大学の各大学で開催いたしました。

(2017年4月現在)

■ 広報出版事業

● ホームページによる広報 [www.olis.or.jp]

財団のウェブサイトでは、セミナー予定や実施したセミナーの紹介だけでなく、セミナーで使われたテキストも原則公開しています。また、現在の中国の状況を日本語で伝える「中国レポート」や、逆に日本の生命保険の状況を英語と中国語で伝える「日本の生保事情」もあります。

● 書籍の出版

アジア諸国の生命保険関係者にとって参考となる日本国内の出版物を選んで英訳し、無償で配布しています。2011年は日本の生命保険会社の経営破綻の内情を詳らかにした「平成生保危機の真実」(植村信保)、2013年はアジアの少子高齢化問題に切り込んだ「老いてゆくアジア」(大泉啓一郎)、2015年3月には「生保マーケティング 消費者心理を探る」(井上智紀)を英訳出版し、いずれも各方面から高い評価をいただきました。2016年3月と2016年12月には「アジアの社会保障」(増田雅暢、金貞任)を2回に分けて英訳出版しました。



〔英訳版〕
アジアの社会保障<1>、<2>

OLIS
Oriental Life Insurance Seminar

www.olis.or.jp

INFINITY

発行 公益財団法人アジア生命保険振興センター
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10 ブルデンシャルタワー 20階
TEL. 03-5501-6570

(2017.04. 500)